

「臨床実習を乗り切るために」
現(H28年度)6年生が新5年生に伝えたいこと (全回答者89人)

アンケート結果 全回答者の回答やコメントを掲載しています。内容を見ると、様々な考え方があることに気付くと思われます。
について 真剣な回答もありますので、臨床実習を有意義に過ごすために役立ててください。

1. 臨床実習で良かったことを教えてください。		回答者数
回答・コメント	座学では勉強できないことが臨床ではたくさん学べた。	19
	先生方が熱心に指導して下さったこと。	10
	患者さんと実際に話したり関わったりできたこと。責任感が湧いた。	7
	医者の実際の仕事内容や症例を間近で見ることができた。	6
	手技を経験できたこと。	6
	今まで関わりの少なかった友達と話したり、仲良くなることができた。	6
	各科の実際を見て、様々なことがイメージできた・記憶に残りやすい。	5
	実際に見たり体験したことで知識が頭に残った。	3
	カンファでの発表や雰囲気を知ることができた。	2
	授業で習ったことを実際に見て学ぶことができたこと。	2
	班が良いメンバーに恵まれたのでいい実習ができた。	2
	患者さん、同期、医療従事者、様々な人と出会えたこと。	2
	もっと勉強しようと思った。勉強に対するやる気が変わった。	2
	勉強すべきことや将来のことを考えるきっかけになった。	2
	診療チームの一員として考え方や問題点の抽出など垣間見れたこと。	1
	各科に対するイメージが変わった。クリクラで行きたい科の希望が変わった。	1
	授業の4年間より実習1年間のほうが知識が身についた。	1
	少数で実習できたこと。	1

問 2. 臨床実習で苦労したこと・悩んだことを教えてください		回答者数
回答・コメント	レポートや発表が大変だった。	13
	患者さんとの接し方。	10
	朝早く起きる生活に慣れるのが大変だった。	7
	班の人との人間関係や仲良くすること。	7
	カンファでの発表をどのようにしたらよいか悩んだ。	6
	実習中の勉強、バイトや部活との両立。	5
	たくさんの科を回るので雰囲気に慣れるのが大変だった。	5
	知識不足。	5
	科によっては何をしたらいいかわからないときがあった。	2
	カルテやレポートの書き方が科によって違った。	2
	臨床の場面に出ることへの緊張、発表に対する緊張など。	2
	先生方にいつ質問したり、どこまで踏み込んでいいのかわからなくて疲れた。	2
	カルテを見ずにレポートを書いたり発表をしなければならないこと。	2
	英語の略語が分からずに困った。	1
	常識がない人（挨拶ができない、時間に遅れたのに謝らない）と一緒にいるときにイライラした。	1
	毎週または2週に一度科が変わり、新しい科に慣れるのに少し時間が掛かる。	1
	学生には答えられないことを患者さんから聞かれたときに困った。	1
	空いた時間をどう上手く利用するか。	1
	グループで長時間活動しなければならないことへのストレス。	1

問 3. 苦労したこと・悩んだことがあった場合それをどのように解決しましたか？		回答者数
回答・コメント	先生や同級生に相談したり質問した。	26
	勉強した。がんばった！	8
	早く寝るようにしたり休みはきっちり休んだ。	7
	あまり考えすぎないようにした。気が付いたら慣れていた。	4
	時間が解決してくれた。自然と解決されていた。	3
	自己消化した。	2
	医療略語本を買った。	1
	何事も前向きに。	1
	そのとき必要なことだけを選択して勉強した。	1
	目覚まし時計をかけた（早起き対策）	1
	図書館のPCがいっぱいときは自分のPCを持ち込んで作成した。	1
	声が聞こえなくて困ったことがあった。（難聴なので）大きくお願いしますといった。	1

問 4. 新5年生のために、臨床実習に関するアドバイスをお願いします。	回答者数	
回答・コメント	実習は忙しいしあつという間なので、予め予習すればしていくほど良いと思う。	9
	せっかくの機会なので積極的に取り組もう！	7
	長期間になるので体調管理をしっかりして取り組もう。	4
	レポートやカンファの準備は早めにしたほうがいい。	4
	分からないことはどんどん質問して良いと思う。大抵の先生は優しく教えてくださる。どんどん自分のものにしてください。	3
	色々楽しみながら興味を持ってやるといいと思う。	3
	班で協力してお互いにストレスためずに実習していくことが大切だと思う。	3
	意外となんとかなる。	2
	遅刻や欠席をせずにきちんと出席する。	2
	実習に慣れてくるまでとても大変だと思うが、困ったときには先生や友達に相談してストレスと上手に付き合ってください。	2
	毎日出席して毎日疲れ果てるまで真面目に実習をすれば家庭で別に学習しなくても知識が身に着く。	2
	無理しすぎず頑張ってください。	2
	ポリクリは病院見学ではなく病院実習であり、患者さんと実際に接して問診・診察などを経験できる絶好の機会なので、ぜひ主体的にさまざまな経験を積んで有意義な実習にしてください。	1
	メンバーはしっかり話し合っ決めてたほうがいい。	1
	担当した症例・疾患についてはそのときにしっかり勉強しておくとお後々楽。	1
	患者さんにしても先生方にしても、せっかくかかわることのできる貴重な機会なので、遠慮して閉じこもらず、積極的にお話してください。	1
	早寝早起きが大事。	1
	yearnoteのアプリは役に立つ。	1
	ポリクリ班は本当に大切なので大切にすべき！	1
	早めに生活パターンを作ってしまうと楽になる。飲みたくても早寝早起き。	1
	他の研修病院には絶対に行くべき。長大の長所・短所を知りながら実習できる。	1
	図太く。	1
	予習しておくとお先生から教えてもらったことが頭に残りやすく、またプラスαで深い知識を得ることができると思う。	1
	実習が無駄にならないように、計画を立てて行くと良いと思う。	1
	外来や手術の時ただ見るのではなく、様々なことを考えながら見るとだいぶ違うと思う。	1
	カンファでは自分と関係ない患者についてもiPadなど利用しながら話を聞く。	1
	MECやTECOMは目標を決めて見たほうが良いと思う。	1
	休み時間は作るもの。	1
	一つ一つの実習を大切に。それぞれの科で少なくとも一つは目標を立てるといい。	1
	笑顔であいさつと返事をすれば、先生方も色々とお教えてくださると思う。	1
	医学を学ぶだけでなく人とのつながりを作っていくことが大切だと思う。	1
	切り替えは大事。	1
	病態生理のビデオ講座（MEC）は1年の期限があるので注意してください。	1
	次は自分がする！と思って手順をメモしていくとお後々困らない。	1
	部活に入っていない人は礼儀が欠けていることが多いので、自覚を持って行動したほうが良いと思う。	1
	事前にその科を回る前にネット講座などで予習したほうが良い。	1
	1年はあつという間なので時間を大切に過ごしたほうが良い。	1
	とにかく患者さんとお関わること。先生になんでも聞くこと。時間・服装は守る。術着や白衣で病院を出ると怒られるのでやめたほうが良い。	1
	今のうちに色々聞くといいと思う。冬になると『もう知ってるよね？』と言われることが増えるので早めが良い。真面目に頑張れば誰かが助けてくれる。ゆるい科と噂されている科でも先生方は意外とお見ている。	1
	患者さんによるかもと思うが、担当患者さんに毎日会いにいけば喜ばれる！あとは間違っいてもいいから先生から質問されたら積極的に答えると先生の反応も良くなる。	1
	目標としたい先生や先輩を探す。頑張りすぎない。	1
	時間は有限なので、実習そのものに満足できないときも自分で勉強しておいたほうがあとから楽です。	1
	休めるときはちゃんと休んでください。	1
	できなくてもまだまだこれから！	1
	メリハリを大事に。	1
	興味がない科でも意欲を持って接すれば楽しめる。	1
	分からないことは分かるまで調べたり聞きに行く。実習を第一に考えることはもちろんだけれども、並行して国試の勉強も進めた方がよい。	1
	できる限りQBで予習したほうが良い。実習に臨むときのモチベーションが違う。メモはとったほうが良い。後から見返して試験に役立ったことがある。	1
	学ぶ姿勢。	1
	あつという間に過ぎる1年なので、一生懸命取り組むとお実りが多いと思う。	1